



仙台市科学館 蒲生調査レポート 速報版

No.130 〒981-0903 仙台市青葉区台原森林公園4番1号
仙台市科学館 事業係
2016.11.22 TEL:022-276-2201 FAX:022-276-2204
<http://www.kagakukan.sendai-c.ed.jp/>

11月22日 津波の後

■津波の影響

11月22日朝、福島県沖を震源とするマグニチュード7.4の地震が発生し、仙台港では1m40cmの津波が観測された。仙台港と蒲生干潟の距離は2km程度でごく近い位置にある。11月22日夕方、津波が到達したと思われる蒲生干潟を観察し速報としてまとめた。Fig. 1~4は七北田川の河口である。9月から河口に大きな堆積物があり、11月12日にもまだ存在している。これが22日夕方にはなくなっており、津波により運ばれたのではないかと推察される。



(Fig.1 8月6日の河口 堆積物はない)



(Fig.2 9月11日の河口)



(Fig.3 11月12日の河口)



(Fig.4 11月22日の河口)

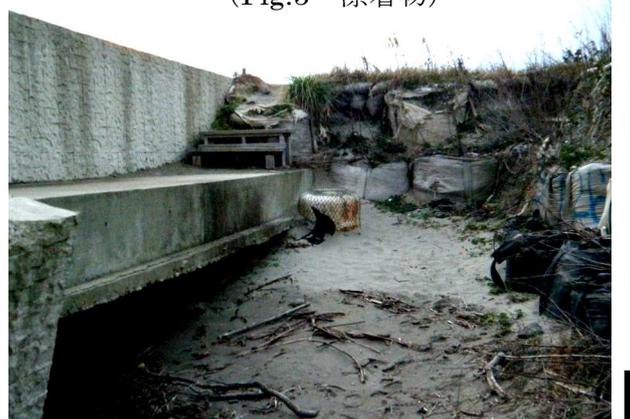
Fig. 5は導流堤基部の漂着物で、これは10日前の11月12日には見られなかったものである。Fig. 6は導流堤基部に堆積した砂の様子であり、引き波の跡が見られる。Fig. 7は導流堤の基部であるが、砂の湿り具合から、この地点ではここまで津波がきたことが推察される。



(Fig.5 漂着物)



(Fig.6 引き波の跡)



(Fig.7 導流堤基部)

(佐藤 賢治)